

Science Technology Engineering

理系女性
育成啓発
研究所



お茶の水女子大学
Ochanomizu University

Arts Mathematics

理系女性 育成啓発 研究所

とは？

理系女性育成啓発研究所は、2015年に奈良女子大学と連携して設置された理系女性教育開発共同機構を前身とし、2022年4月に発足しました。

理系女性教育開発共同機構の7年間に渡る活動で蓄積された成果をさらに発展させ、女子学生・生徒の理工系分野の選択促進及び理工系人材の育成に資することを目的としています。

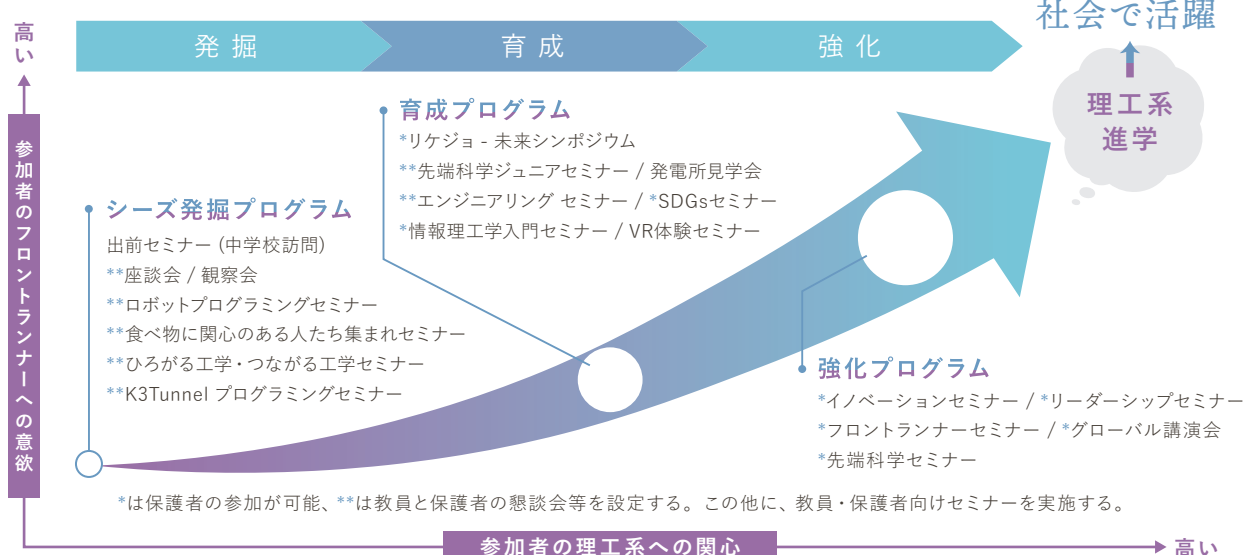
我が国の理工系女性人材の層を厚くするために、初等・中等教育において女子生徒が理工系分野に興味や関心を抱く機会を設定すると共に、女子生徒の周囲で進路選択に大きな影響を与える保護者及び教員に対しても、理工系分野への進路選択について理解を促進させる活動を行います。

また、理工系で学んだ後のキャリアパスを考える機会も提供します。多様な取組が理工系女性の活躍の促進に繋がり、未来を支えることを期待しています。

JST 女子中高生の理系進路選択支援プログラム

令和3-4年度「理系フロントランナーへの挑戦プログラム」は広く理系全般を、令和5-6年度「理系フロントランナー・シーズ発掘・育成・強化プログラム」では特に中学生向けの取組に力を入れました。これまでの実績を踏まえ、令和7年度からは「理工系フロントランナー育成加速イニシアティブ」という企画を実施しています。進路選択を意識していない「女子中学生」を主な対象とする理工系女性シーズを発掘します。次のステップとして、理工系進学へのモチベーションを育成し、理工系フロントランナーとしての未来を描く意識を醸成させ、理工系進学まで繋げていきます。幅広い理工系分野を対象としますが、(株)JERA、日鉄ソリューションズ(株)、BASFジャパン(株)との連携により、特に情報・工学分野の取組の強化を図ります。理工系フロントランナーに必要なソーシャルアントレプレナーシップを(株)コラボラボ(女性社長.net企画運営)との連携によって涵養します。保護者の理解を促進し、生徒と保護者に潜む無意識のバイアスを取り除く工夫を取組の中に盛り込み、女子生徒の理工系進学を加速させます。

令和7年度 お茶の水女子大学理系女性育成啓発研究所の取組



シンポジウム・セミナーの中からご紹介

多彩なジャンルのシンポジウムやセミナーを開催しています。状況に応じて、オンライン開催、ハイブリッド開催、対面開催のいずれかの形式で行っています。

中…中学生 高…高校生 保…保護者 教…教員

陸の植物
観察会

観察会 シーズ発掘プログラム 対象者: 中

キャンパス内の植物を観察し、自分が採取した植物からDNAを取り出します。理工系への関心を高める第一歩を踏み出します。

ひろがる工学・つながる工学セミナー シーズ発掘プログラム 対象者: 中

情報や建築などの工学分野についてワークを行い、わかりやすく解説することで、工学系への興味や関心を喚起します。

出前セミナー シーズ発掘プログラム 対象者: 中

中学校に出向き、理工系に関心を持っていただく授業やセミナーを行います。ご要望に応じた内容をアレンジしますので、お気軽にお問い合わせください。

リケジョ-未来シンポジウム 育成プログラム 対象者: 中高保教

理系女性教育開発共同機構の設立時から開催しているシンポジウムです。社会で活躍している理系女性が、理系に進学したきっかけ、学生時代のこと、現在の仕事について講演を行います。中高生が大学・大学院での学びによって拓かれる将来像を具体的にイメージできるように、講演者と参加者の懇談会の場も設けています。

先端科学セミナー 強化プログラム 対象者: 中高保教

先端科学の講演を通して、中高生の科学への興味や関心を高めることを目的としています。

イノベーションセミナー 強化プログラム 対象者: 中高保教

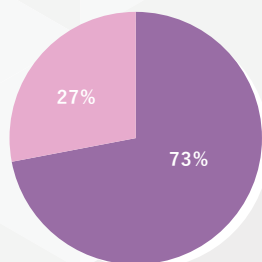
理工系の学びからイノベーション創出、社会実装、イノベーション創出をもたらすDE&Iの視点を解説し、イノベーションに対する理解を深めます。

参加者の感想

回答数: 1,726

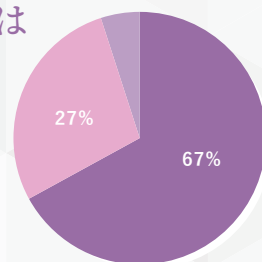
参加して いかがでしたか?

■ 大変よかった.....73%
■ よかった.....27%
■ よくなかった.....0%



理系への興味や関心は 高まりましたか?

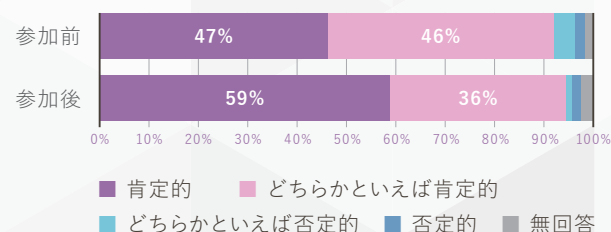
■ 高まった.....67%
■ やや高まった.....27%
■ 変わらなかった.....6%
■ 低くなった.....0%



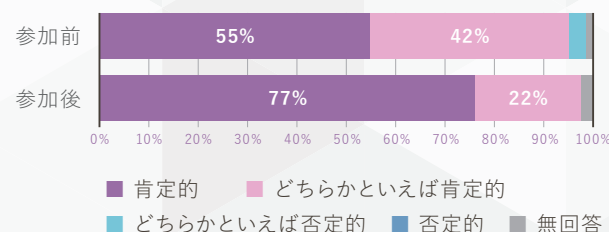
参加した保護者の感想

回答数: 493

子どもを理系進路に進ませたい という気持ちの変化



女性が理系の職業に就くことに対する イメージの変化



理系人材育成に効果的なプログラム開発

理工系への興味・関心を高めるための教育プログラムの開発を行っています。

理系女性育成啓発研究所のHPで公開した情報系教材

2022年度 暗号解読に挑戦する体験型教材の開発

2023年度 ICTリテラシーを学ぶためのICTを活用した学習教材の開発

2024年度 機械学習を学ぶためのPythonを活用した学習教材の開発

附属学校園との連携事業

幼稚園保護者対象セミナーや理工系に必要なコンピテンシーを育成する取組を行っています。

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)事業の推進 (2023年度-2027年度)

第3期課題「ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築」において、「D&I社会実現のための学び方・働き方に関する実証研究(研究開発責任者:石井クンツ昌子)」を構成する実証研究1:高校生を対象とした進路選択に関する大規模調査を担当しています。日本における理工系女性人材育成の加速を図る有効な施策を提言することを目的に、高校生の進路希望、進路選択の自由、保護者や教員からの働きかけの実態についてのウェブ調査を広範囲に実施しています。この研究は、学びの分野における多様性を促進し、新たな学び方を包摂する社会を実現することを目指しています。

